

この会報は、共同募金の配分を受けて発行されています。



YOUR

令和4年

一般社団法人 さいたま市手をつなぐ育成会 第86号

政令指定都市

誕生を振り返り

さいたま市が誕生して早二十年が経過しています。

例えば、あの頃はまだ措置の時代でした。

ある程度、行政がライフステージもヒントを出してくれたり一緒に考えてくれました。

また、丁度その頃障がい者の生活支援センターが各区に出来上がり、育成会としても各地区に回り、情報交換をして使い方を学びました。今では、相談は生活支援センター、手続きは役所にと棲み分けされる様になってきました。

その後、自立支援法の制定により、障がい者も本人の意思が尊重され、ある程度自由に色々な事が選択できるようになりました。

今では、意志決定支援というとても聞こえの良い制度のもとこれを本当に使いこなす

ていくのには、大変なスキルと多くの経験が必要で、なかなか障がい者本人の気持ちに寄り添うことが難しいのが現状です。

こうして、障がい者の権利条約や、虐待防止法に守られて障がい者も社会の一員として位置づけられてきました。まだまだ、改善すべき点は沢山あると思います。

ジェンダーフリーの時代にあっても当事者が声を上げていかないと思われないことが殆どだと思われれます。小さなことでも皆で話し合っていくうちに大きな課題が見つかることもあります。

育成会としてもそんな課題の発掘が出来ればと思つて、コロナ禍であっても皆さんと繋がれるように、オンラインでもコミュニケーションが取れるように準備を進めておりますので是非ご活用頂きたいと思えます。

加藤 シゲヨ

総務

高橋 純子

ミライROIDについて



MIRAIRROID

障害者手帳アプリ ミライROIDが使えるようになったのをご存じでしょうか。

スマホに、ミライROIDアプリをダウンロードして、障害者手帳の全ページの写真を送ると、二・三日で登録されます。

対象の施設利用料や駐車料金の減免申請の際に、このスマホ内の手帳の提示でサービスを受ける事が可能になりました。

メリットとしては、手帳の忘れや紛失の心配がない事や障がい者である事が気付かれにくくなるといった事があるかと思えます。

ファミレスやコンビニのクーポンもあり、今後使える場所が拡大していくようです。ご興味のある方は活用してみてはいかがでしょうか。

【印鑑登録に関するアンケート調査 報告】 (一部抜粋)



今回112名の会員さんから回答いただきました。ありがとうございました。

- 当事者の年齢 10代20代(26名)・30代40代(67名)・50代以上(14名)
- 印鑑登録はしていますか? はい(26名)・いいえ(86名)
- 登録した理由 必要に迫られて(9名)・いずれ必要になると思った(17名)
- 登録した印鑑を使用しましたか? 使っていない(2名)
使用した(相続7名・施設入所のため1名・銀行通帳・市役所各種書類2名)

○登録時断られた状況を教えてください。

- ・本人がこないダメ。後見になったら取り消されると言われた。
最初行った時断られましたが保証人があれば良いとのこと知人に頼んで登録できました。

○いただいたご意見

- ・本人ではなく代理人が申請する時に委任状が必要と言われた。
親子の確認ができたなら委任状なしで手続きできたらいいと思います。
- ・悪用されないように、障害の人の権利も守られるように、法制度がきちんと決まるといいと思います。
- ・本人の権利を守ることに思えるので、重度の人も登録できる方法を提示して欲しい。
- ・行政で登録を断る法的根拠はありますか?後見人がいたとしても登録はできるのではないですか?
- ・親の高齢化で相続は必要になります。成人前なら親が代理で登録できます早めにするをお勧めします。

※アンケート結果を元に市役所へ出向き、回答をいただけるようにしたいと思います。
その結果は改めて報告します。

権利擁護 (P&A)

コロナ禍でも負けない

大久保 陽子



我が家の息子は、電車での出かけや、外での食事が大好きです。ですので、コロナ禍の今は外出自粛の影響で好きな事ができずに、だいぶストレスがたまっている様子です。

でも、仕事の帰りにヘルパーさんと寄り道をして、マクドナルドでテイクアウトしたり、事務所での待機の時に、コンビニでお菓子を买买たりして、少しずつ発散させているようです。特にマクドナルドの寄り道は最近の楽しみになっているようで、母である私へのお土産まで買ってくるようになりました。

新しい環境になれるのに苦労する息子ではありますが、少しずつ変化に順応していて、息子の成長に嬉しくもあります。

コロナが早く収束し、大好きな事を存分に楽しめる様になっ
て欲しいと切に願っています。

ヘルパーステーション ほっと

元浦和育成会が開設した事業所です。永年障がい者の団体として活動を続けた経験を踏まえ、利用者の立場に立った心のこもった暖かいサポートを目指しております。

★**居宅介護**(ホームヘルプ)
入浴・排泄・食事の介護など

★**同行援護**
視覚障がい者の支援

★**ヘルパー募集中**

★**行動援護**
行動上著しい困難を有する知的障がい者(児)
精神障がい者の外出の介護・危険回避のための援護

★**移動支援**(ガイドヘルプ)
余暇活動など社会参加のための外出が安全かつ円滑に出来るよう、移動についての支援



一般社団法人 飛躍

ヘルパーステーション ほっと
さいたま市大宮区天沼町2-813

☎ 048-649-5703



研修

黒澤 篤子

令和四年度の研修について

今年でコロナ禍が三年になり会場集合する研修が感染対応で出来なくなりました。

昨年はオンライン開催と会場開催を合わせたハイブリットでの開催ができました。

昨年感染者数増加で中止になった藤井奈緒さんの講演を、ハイブリットにて今年開催する予定です。

今年には各地区での小さな研修会を目指しています。感染対策をしてお話をお聞きする機会を多く作り、これからの生活についての不安や支援サービスの使い方と一緒に探って行きたいと思っています。

コロナが長引いても皆さんとの繋がりを大切にして研修の機会を作って行きたいと考えています。

こんな事を聞いてみたい！こんな事を教えて欲しい！等ご希望がありましたら育成会の事務局にお知らせください。今後の企画に取り入れていきたいと思っています。

人に会う事が心配になる時期ですが皆さんとの繋がりは大切にしたいです。

広場

感染…その後

(H)

皆さんお元気ですか？

前回広報にコロナ体験を載せて頂いた(H)です。

ご心配頂きましたがその後親子ともども回復し元気に過ごして居ます。

息子は、概に三回目のワクチン接種も済みました。

ご存じの方もいらっしゃると思いますが、育成会のサポート協会に加入して頂きましたので、入院しなくても感染者は簡単な手続きで保険金請求ができます。万が一感染してしまった方は、連絡とってみてください。

まだまだ、油断は禁物です。くれぐれもお気をつけてお過ごし下さい。



終わってしまった 阿久津 奉子

中学を卒業して就職した子どもたちの親御さんから、仕事以外の活動がなく、社会人となったメンバーの余暇活動の一環としてスタートしました。

まずは交流センターの体育館を利用してのスポーツが始まりました。ソフトボール、バスケット、風船バレーなど月二回のペースで開催していました。ハイキングやバスレク、時には温泉旅行など楽しい思い出がいっぱいありました。

コロナになってからは交流センターの利用も回数が少なくなり、活動することが難しくなりました。会社の都合で屋外活動が禁止され、参加できないメンバーも増えきました。メンバーたちも、色々参加する場所を探して活動しているようです。

結果支援者の高齢もあり、この活動を終了することになりました。中心になって支援してくださった教員、施設の職員さんなどにお世話になりながら、三十年以上続けていただいた事は、本当に感謝です。

わが子といえば、施設からの帰宅日に参加はしますが、勿論ルールは理解できず、ウロウロしているだけです。それでも誰も邪魔にもせず、やさしく接してくれました。何よりみんなの中にいる時の笑顔のために参加していました。

たくさんの人と知り合えた事が財産となりました。

原材料は、雪、雨、風、
そして、シャスタという大地の力。
人間だけでは決してつくりえないものがある。



Power of Nature

ここ、シャスタの山から。

第14回 定期総会 開催のご案内

■日時 令和4年 6月28日(火) 10:30~12:00
 ■場所 埼玉県障害者交流センター 2F 研修室 1・2

- 開催方法 オンライン(ZOOM)と会場開催です。
- 申込方法 ZOOMで参加希望の方は、右記QRコードまたはメールでお申し込み下さい。後日招待メールをお送りします。 E-mail: sc-your@bz03.plala.or.jp (申し込み締切: 6月20日)



発行 一般社団法人
 さいたま市手をつなぐ育成会
 代表理事 加藤 シゲヨ
 〒330-0801
 さいたま市大宮区土手町 1-1-1
 大宮ふれあい福祉センター内
 TEL/FAX 048-654-7763
 Email sc-your@bz03.plala.or.jp
 ホームページ <http://www.saitamashi-ikuseikai.org/>
 編集 広報委員会
 定価 五十円(会費を含む)

★編集後記★
 コロナ収束できませんね。
 なかなか活動できません
 が、皆様にお役に立つ情報
 をお届けできたらと「広場」
 と言うコーナーを設けまし
 た如何でしょうか。
 皆様の投稿をお待ちして
 ます。

計報
 佐々木 健二郎様(岩槻区) 永眠
 齋藤 園子様(岩槻区) 永眠
 中村 勝治様(中央区) 永眠
 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

未来あんしんサポート NEW 2022年1月、「定期支払金付プラン」が新登場 「つかえる楽しみ」と「このせる安心」をお届けします

【知的障がい】や【自閉症】等の障がいのあるおさまのために
「親なきあと」をサポートするご提案です

障がいのあるこの子が
 お金の管理をできるか心配...
 この子が経済的に
 困らないようにあげたい。
 自分がまだ元気なうちは、毎年うけとる
 お金を使ってこの子と一緒に楽しみたい

「生命保険」と「信託」が「親御さまの想い」を
 確実に未来へのこします

「未来あんしんサポート」は、(株)ジェイアイシーが
 ご提案する生命保険と生命保険信託をあわせた
 サービスの総称です。

お問合せや資料のご請求はこちらへ
 未来あんしんサポートに関するお問い合わせ
 ジェイアイシー生命保険信託相談ダイヤル
0120-580-503 通話料 無料
 受付時間:月~金(祝日・年末年始を除く)9:00~17:00

【生命保険募集代理店・信託契約代理店】
株式会社ジェイアイシー
 本社 〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11
 新宿三井ビル2号館2F
 ホームページ www.jicgroup.co.jp
 【所属信託会社】
みずほ信託銀行株式会社
 【生命保険引受保険会社】
第一フロンティア生命保険株式会社
 MAS-A-220103

●未来あんしんサポートについて、詳細は「未来あんしんサポート リーフレット」をご覧ください。●株ジェイアイシーは「個人情報保護方針」と題するプライバシーポリシーを策定し、これに基づいて個人情報の取扱いを行っています。その内容は、株ジェイアイシーのホームページにてご確認ください。●当資料は、2022年1月1日時点のお取り扱い内容に基づき作成しています。

一般社団法人 全国手をつなぐ育成会連合会の会員の皆様へ

手をつなぐがん保険

(団体総合生活保険)

障がいのある方とそのご家族をワイドにお守りする保険です

特長1 代理手続き代理告知が可能
 障がいのある方向けプラン

特長2 告知対象疾患の緩和
 障がいのある方向けプラン

特長3 成年後見費用を補償
 障がいのある方のご家族向けプラン

手をつなぐがん保険に興味を持たれた方は
 下記お問い合わせ先(取扱代理店)に
 資料請求をお待ちしております。

【お問い合わせ先取扱代理店】
ぜんち共済株式会社
 〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5
 九段北325ビル4階
0120-322-150
 TEL:03-6910-0850 FAX:03-6910-0851
 URL: <http://www.z-kyosai.com/>
 MAIL: gan@z-kyosai.com
 (営業時間 平日9:00~17:00(土日・祝日・年末年始を除く))

東京海上日動火災保険株式会社
 公務第一東京公務課
 〒102-8014 東京都千代田区三番町6-4
 TEL:03-3515-4126(営業時間:平日9:00~17:00)

この広告は、「手をつなぐがん保険」の概要をご紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず「パンフレット兼重要事項説明書」をよくお読みください。「手をつなぐがん保険」は団体総合生活保険の愛称です。ご不明な点等がある場合は、代理店までお問い合わせください。

2021年3月作成
 20-TC10720